

2019年12月9日

建築研究開発コンソーシアム  
正会員・準会員連絡担当者 各位

建築研究開発コンソーシアム（CBRD）  
インキュベーション委員会  
研究企画ミーティング小委員会

### 「研究企画ミーティング防火分野（第2回）」開催のお知らせ

謹啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より、建築研究開発コンソーシアムの運営並びに事業に関し、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り、「2019年度研究企画ミーティング—防火分野（第2回）」を開催させて頂くこととなりました。ご関係者各位へのご案内を宜しくお願い申し上げます

謹白

#### 記

【日時】2020年1月30日（木） 14:00—17:00

【場所】晴海トリトンスクエア オフィスタワー Z棟4階 BHCJ 講演室

【参加資格】正会員、準会員で、避難安全設計や建築防災計画に係わる実務者や研究開発担当者。  
会員1企業・法人につき原則として1名に限らせて頂きます。

【定員】20名（定員になり次第、申込み受付を終了させて頂きます。）

【参加費】無料

【申込み締切】2020年1月23日（木）

MAIL 返信先：lecture@conso.jp （研究企画ミーティング担当宛）

件名：研究企画ミーティング 防火分野（第2回）

本文：社名、部署名、氏名、TEL、E-Mail、をお書き下さい。

応募時資料提出のご協力お願い：添付の「資料1」の話題提供可能なテーマの記入については、検討の場の活性化のために、是非、話題提供へのご協力をお願いいたします。

※申込み締切後、1週間ほどで【参加票】をメールにてご送付申し上げます。

万一、届かなかった場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。

【研究企画ミーティングの内容（予定）】

	内 容	時 間
1	<p>【国立研究開発法人 建築研究所による話題提供】</p> <p>テーマ：避難安全検証法ルートCの課題と展望</p> <p>2019年10月30日に開催された第1回研究企画ミーティングには、普段から避難安全検証に慣れ親しんでいるゼネコン、コンサルを中心とした多くの会員の皆様にご参加いただいた。「避難安全検証ルートCの課題と展望」というタイトルで、検証法の適用が避けられる事例やあらかじめの検討の共通ルール化の可能性について話題提供した。その後、話題提供したテーマをきっかけとして、建築防火に関する広範囲にわたる活発な意見交換がなされた。</p> <p>研究企画ミーティング防火分野（第2回）では、これらの議論を踏まえて、次年度以降の研究会で検討すべきテーマの決定を目標として再び意見交換を行う。また、話題提供として、検討中のあらかじめの検討の避難開始時間に関する共通ルール案について報告する。</p> <p>第1回の研究企画ミーティングで議論された議題を以下に列挙する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• あらかじめの検討の共通ルール化（避難開始時間など）</li> <li>• 避難弱者の取り扱い方法（ルートCで病院、保育所を評価する）</li> <li>• 建築物の火災安全に関するグレード評価（安全な建物へのインセンティブ）</li> <li>• 理想的な火災に対して安全な建物とは（防火基準の在り方）</li> <li>• 避難安全検証における申請者と評価者の考え方の違いについて</li> <li>• 木質内装の取り扱い</li> </ul> <p>出口嘉一氏〔(国研) 建築研究所 防火研究グループ 主任研究員〕</p>	14:00 ～15:00
	休憩	15:00 ～15:10
2	話題提供者からの発表並びに質疑応答（*参加メンバーからの話題提供のお申し出があった場合） 研究会立ち上げに対する総合意見交換	15:10 ～16:30
3	今後の進め方（研究会移行へのスケジュール等） アンケートの記入	16:30 ～17:00

□お問い合わせ先

研究企画ミーティングに関するご質問等は下記にお願い申し上げます。

建築研究開発コンソーシアム事務局（略称：CONSO 事務局） 担当：金子、石川

〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア オフィスタワーZ棟4階

TEL：03-6219-7127・FAX：03-5560-8022、 E-mail：kaneko.t@conso.jp

以上